

●第73号(一九八二年三月)

特集・アジアの都市と横浜

アジアとのかかわり

① 照葉樹林の起源を求めて——川瀬 博

② フィリピンで暮らして——岸 敏明

横浜の中のアジア

① 市民作文にみる「アジア認識」——紀田順一郎

② 横浜に住むアジアの人びと——国際交流研究グループ

アジアの都市の問題とは何か

① アジアの都市の考察視点——田辺 裕

② アジアの都市——長島孝一

アジアの都市の現状

① バンコク・クロントイ・スラム——岩崎美佐子

② 都市住居と居住政策——岡 利実

③ アジア都市の交通問題——太田勝敏

④ 第三世界における都市のはざま——飯島 茂

東南アジアの都市をどう見るか——矢野 暢

アジアの中の日本・横浜を考える

① タイで過した幼児期——藤本典子

② わたしの中の地図・日本と東洋と——沢 宇実

③ アジアと私——土橋泰子

④ 都市レベルの国際交流——岡部重之

⑤ アジアと日本——岩崎駿介

行政研究

編集者が語る広報紙——調査プロジェクトチーム

新書紹介／日本のサラリーマン——富永 修

●第74号(一九八二年六月)

特集・横浜と農業

「明るい農村」から見た日本の農業と農村——中山亮一

都市と共に生きる農業

農業基盤の確立をめざして——井一光義

横浜農業の現状を追う——中村博美

① 都市農業に社会的価値を——大島千恵子

② 横浜を歩く——編集部

反骨の条件——農協の現状と課題——小川玄三郎

後継者はいないのか——矢沢定則

農業と都市の連帯

① 公園と農地の共存——小泉信三 岡部晴雄

② 「市民農園」による都市づくり——前川 慎

③ 契約栽培を通じた結びつき——椎名公三

行政研究

都市デザインと市民の意識——北沢 猛

新書紹介／自治体の情報公開——中山正己

●第75号(一九八二年九月)

特集・横浜と工業

大都市における工業市街地の現況と課題——小林重敏

横浜における産業の現況と課題——中村 実

横浜の中小工業の今日——江成藤吉

金沢工業団地工場移転の経過とその課題——山田 稔

大谷高久 高橋道夫 吉田正博 稲村守彦

横浜の工業と公害対策——鈴木 祥

工業の新しい動き

① 研究開発型機能の存立条件——片岡純一郎

② ベンチャー型中堅企業——内山 康

これからの横浜を担う都市型成長工業——渡辺巧教

行政研究

地域的データ管理のシステム化(上)——大森 敬

コミュニケーション道路試論——三浦 良

新書紹介／韓国人の心——加藤勝彦

●第76号(一九八二年十二月)

特集・都市と水環境

水辺再生の論理——森 清和

河川環境回復の道——品田 穰

川と技術と住民——宮村 忠

座談会・水環境と下水・河川行政——石橋友治

鈴木重之 中村芳之 武藤 高 高井 芳

横浜の河川環境を考える——吉村伸一

水辺と市民——田口俊夫

横浜と海

① 都心部の水際線——森誠一郎

② 魚の生息環境と富栄養化問題——畠中潤一郎

行政研究

ビルタンク水にみる飲料水としての安全性——唐沢 栄

都市環境の変化に対応する予算システムの展望——金子延康

地域的データ管理のシステム化(下)——大森 敬

新書紹介／水紀行——松岡恒司

昭和58年(1983年)3月31日

編集・発行——横浜市企画財政局都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2028・2029 郵便番号——231

印刷——西岡印刷株式会社

横浜市南区吉野町5-22

●横浜市のデータ

人口——2,859,342人<58.3.1>

世帯数——966,348<58.3.1>

面積——429.08km²<58.3.1>

職員数——29,284人<58.1.1>

自主研究グループ数——21グループ

258人<58.1.1>